



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月30日

上場会社名 A G S株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 真治  
問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 安藤 淳 TEL 048-825-6079  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月30日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,567	5.4	683	85.7	704	78.7	468	83.5
2023年3月期第2四半期	10,026	△3.7	368	△45.2	394	△43.4	255	△45.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 556百万円 (133.1%) 2023年3月期第2四半期 238百万円 (△58.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	26.68	—
2023年3月期第2四半期	14.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	20,223	13,799	68.2
2023年3月期	20,123	13,440	66.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 13,799百万円 2023年3月期 13,440百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2024年3月期	—	6.50	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	4.4	1,100	25.9	1,110	21.9	830	21.6	47.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	17,588,132株	2023年3月期	17,845,932株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	72,590株	2023年3月期	189,290株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	17,554,220株	2023年3月期2Q	17,789,042株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善するなど緩やかな景気の回復となりましたが、景気の先行きについては、地政学的リスクの高まり、物価上昇及び世界的な金融の引き締めを背景とした景気後退懸念などにより、依然として不透明な状況が継続しております。

当社グループが属します情報サービス産業におきましては、デジタル庁を中心としたデジタル社会の実現に向けた行政サービス(デジタル・ガバメント)の展開や、民間企業でのデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の更なる加速が期待されております。また、ランサムウェアなどサイバー攻撃による被害が増加し、自社の防衛策のみならず関係する外部組織も含めたセキュリティ対策の重要性が高まっており、今後も中長期的に市場規模の拡大が継続するものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの経営計画「Keep On Changing ～事業を通じて社会課題を解決し、変革し続ける～」の2年目となる当第2四半期連結累計期間におきましては、ソフトウェア開発をはじめとする大型案件の確実な遂行、「さいたまiDC」による情報処理サービスやインフラ・セキュリティビジネスの拡大及びSDGs推進による社会課題の解決に向けたDXソリューションの販売強化等に注力し、順調に受注を獲得してまいりました。

売上面では、ソフトウェア開発、その他情報サービス及び情報処理サービスが堅調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,567百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

利益面では、売上高の増加、高収益案件の前倒し及び生産性や利益率向上などにより、営業利益は683百万円(前年同期比85.7%増)、経常利益は704百万円(同78.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は468百万円(同83.5%増)となりました。

セグメント別の業績に関しては以下のとおりであります。

#### (情報処理サービス)

自治体向け窓口業務、金融機関向け運用業務の受注増加及び電気料金をはじめとした原材料費や人件費等の増加の影響に伴う各種IDCサービスの提供価格見直しなどにより、売上高は5,868百万円(前年同期比2.3%増)、セグメント利益は1,004百万円(同8.2%増)となりました。

#### (ソフトウェア開発)

金融機関向け大型案件増加に伴う常駐開発規模拡大及び一般法人向け各案件の常駐開発規模拡大などにより、売上高は2,530百万円(前年同期比10.7%増)、セグメント利益は、前期低採算案件の収束及び各案件の利益率確保などにより324百万円(同167.1%増)となりました。

#### (その他情報サービス)

自治体向けネットワーク環境構築案件の受注及び金融機関向けシステム基盤更改案件の受注などにより、売上高は1,467百万円(前年同期比13.4%増)、セグメント利益は267百万円(同45.1%増)となりました。

#### (システム機器販売)

金融機関向け機器販売の大口受注が下期へ延伸したものの、一般法人向け機器販売の増加などにより、売上高は前年同期並みの701百万円(前年同期比0.9%減)となり、セグメント利益は15百万円(前年同期セグメント損失12百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金が前連結会計年度末比153百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比99百万円増加して20,223百万円となりました。

負債合計は、買掛金が前連結会計年度末比503百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比259百万円減少して6,423百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当97百万円の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益468百万円の計上などにより、前連結会計年度末比358百万円増加して13,799百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.4ポイント増加して68.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の通期連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表しました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2023年10月30日)公表の「2024年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間・増配)及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2023年 9 月 30 日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,880,219	6,033,690
受取手形、売掛金及び契約資産	3,356,407	2,937,665
商品	569,985	686,413
仕掛品	65,425	202,298
原材料及び貯蔵品	13,393	12,549
その他	557,000	568,259
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	10,442,423	10,440,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,928,796	1,862,001
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産（純額）	1,269,666	1,433,200
その他（純額）	984,806	789,210
有形固定資産合計	5,755,784	5,656,927
無形固定資産	1,359,124	1,427,861
投資その他の資産		
投資有価証券	1,954,373	2,081,374
その他	616,227	620,007
貸倒引当金	△4,002	△4,002
投資その他の資産合計	2,566,598	2,697,380
固定資産合計	9,681,507	9,782,169
資産合計	20,123,931	20,223,038
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,282,844	779,473
リース債務	442,725	524,316
未払法人税等	141,685	219,302
受注損失引当金	—	418
製品保証引当金	32,203	40,570
その他	2,618,388	2,465,668
流動負債合計	4,517,847	4,029,748
固定負債		
リース債務	1,613,178	1,789,831
退職給付に係る負債	134,011	125,519
長期未払金	268,644	287,574
その他	149,462	191,050
固定負債合計	2,165,297	2,393,976
負債合計	6,683,144	6,423,724

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,431,065	1,431,065
資本剰余金	506,065	506,065
利益剰余金	10,872,578	11,059,536
自己株式	△135,151	△51,896
株主資本合計	12,674,558	12,944,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	764,205	852,522
退職給付に係る調整累計額	2,023	2,019
その他の包括利益累計額合計	766,228	854,541
純資産合計	13,440,787	13,799,313
負債純資産合計	20,123,931	20,223,038

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,026,243	10,567,428
売上原価	7,867,474	7,970,695
売上総利益	2,158,769	2,596,733
販売費及び一般管理費	1,790,767	1,913,402
営業利益	368,001	683,331
営業外収益		
受取利息	45	48
受取配当金	38,822	36,958
その他	4,911	13,251
営業外収益合計	43,778	50,259
営業外費用		
支払利息	17,274	28,660
その他	30	65
営業外費用合計	17,304	28,725
経常利益	394,475	704,865
特別損失		
固定資産除却損	4,077	2,968
投資有価証券評価損	74	—
特別損失合計	4,152	2,968
税金等調整前四半期純利益	390,322	701,896
法人税、住民税及び事業税	74,338	233,724
法人税等調整額	60,811	△98
法人税等合計	135,150	233,625
四半期純利益	255,172	468,271
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	255,172	468,271
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,959	88,317
退職給付に係る調整額	523	△3
その他の包括利益合計	△16,436	88,313
四半期包括利益	238,736	556,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,736	556,584
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づく自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

## 1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため。

## 2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	400,000株 (上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.28%)
(3) 株式の取得価額の総額	263,200,000円 (上限)
(4) 取得日	2023年10月31日
(5) 取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づく自己株式取得に係る事項を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づく自己株式消却に係る事項を決議いたしました。

## 1. 自己株式の取得及び消却を行う理由

株主還元の実現並びに資本効率の向上を図るため。

## 2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	500,000株 (上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.85%)
(3) 株式の取得価額の総額	250,000,000円 (上限)
(4) 取得期間	2023年11月1日～2024年10月31日
(5) 取得方法	東京証券取引所における取引一任契約に基づく市場買付

## 3. 消却に係る事項の内容

(1) 消却する株式の種類	当社普通株式
(2) 消却する株式の総数	上記2により取得した一部の株式を除く全て
(3) 消却予定日	買付が終了した月の次月

消却する株式の総数及び消却日は、上記2による自己株式の取得完了後、改めて決定する。